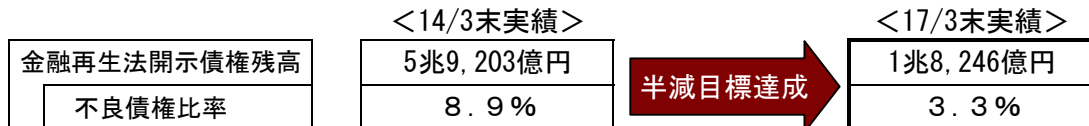


(ご参考①) 平成16年度経営方針と実績

1. 「バランスシートのクリーンアップ」の総仕上げ <SMBC>

■不良債権に係る財務上の一段の処理の実施

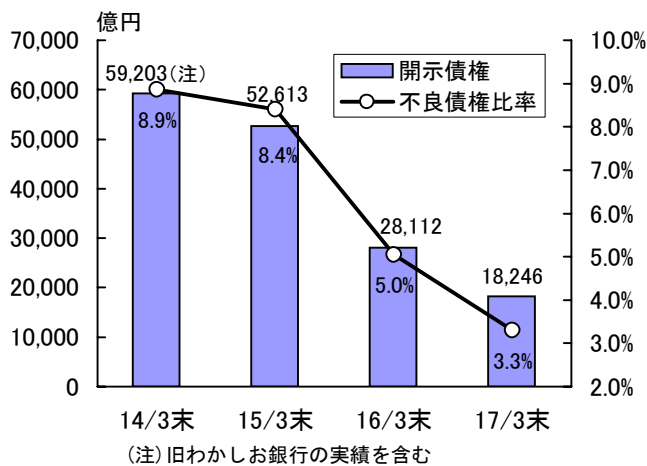
- 平成17年度以降のクレジットコストの確実な“巡航速度化”に向けて、将来的なリスク要因を大幅に削減
 - － これまで以上に保守的なスタンスに立脚した債務者区分の引下げ
 - － 要注意先等の引当強化



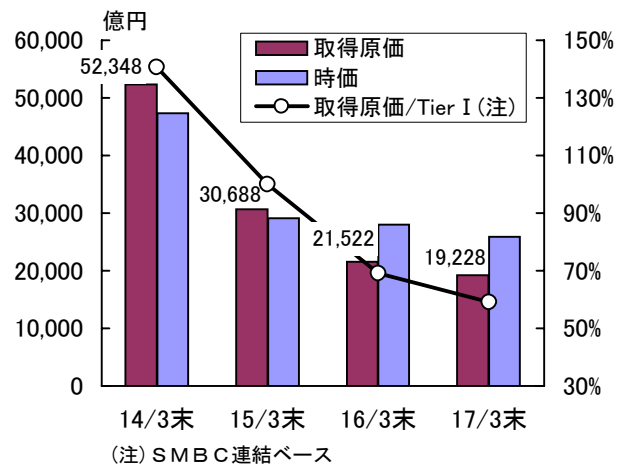
■有価証券に係る財務上の一段の処理の実施

- 保有株式の圧縮： 約△3,400億円売却
- 債務者の金融支援目的で過去に取得した優先株式の減損処理
- 国債等債券の含み損処理

(参考1) 金融再生法開示債権・不良債権比率



(参考2) 保有株式 (SMBC単体の上場+店頭)



2. 「戦略ビジネス」における更なる攻勢

○ 戦略ビジネスにおける着実な成果

- 中堅・中小企業向けリスクテイク貸出
⇒ビジネスセレクトローン残高 1.2兆円突破
- 個人向けコンサルティング
⇒証券仲介業に参入(16/12)、外債を中心に約800億円販売
⇒個人年金保険の取扱額累計 1兆円突破
⇒個人向け投資信託預り残高 約2.3兆円
- 投資銀行ビジネス
⇒国内シンジケーション年間組成額 6兆円突破
- コンシューマー・ファイナンス
⇒プロミスと業務提携契約締結(16/9)、SMBCの営業拠点にACM(新型自動契約機)を427台設置し、SMBC、プロミス、アットローン3社によるコンシューマー・ファイナンス事業を開始(17/4)
- 中国を中心としたアジア・ビジネス
⇒中国9番目の拠点として杭州支店開設

(参考3) 業務純益 (一般貸倒引当前) 推移 <SMBC>

